

二次対策工事後の 浸透水および地下水の モニタリング調査計画案について

平成30年10月22日

方針

1 目的

- ① **二次対策工事の有効性**を確認し、追加対策の必要性について判断する。
(協定に基づくもの。)
- ② **特定支障除去等事業実施計画の目標達成状況**を確認し、事業の完了を判断する。
(特定支障除去等事業実施計画に基づくもの。)

2 二次対策工事の有効性の確認

「7 連絡協議会は、**二次対策工事完了後5年を目途に、対策工の有効性を確認するものとする。**
その結果、有効でないと判断されたときは、甲は、調査を行った上で、一次対策工事または二次対策工事において掘削しなかった部分の掘削を含めて必要な追加対策を検討し、実施する。」

3 実施計画の目標達成状況の確認

【生活環境保全上達成すべき目標】

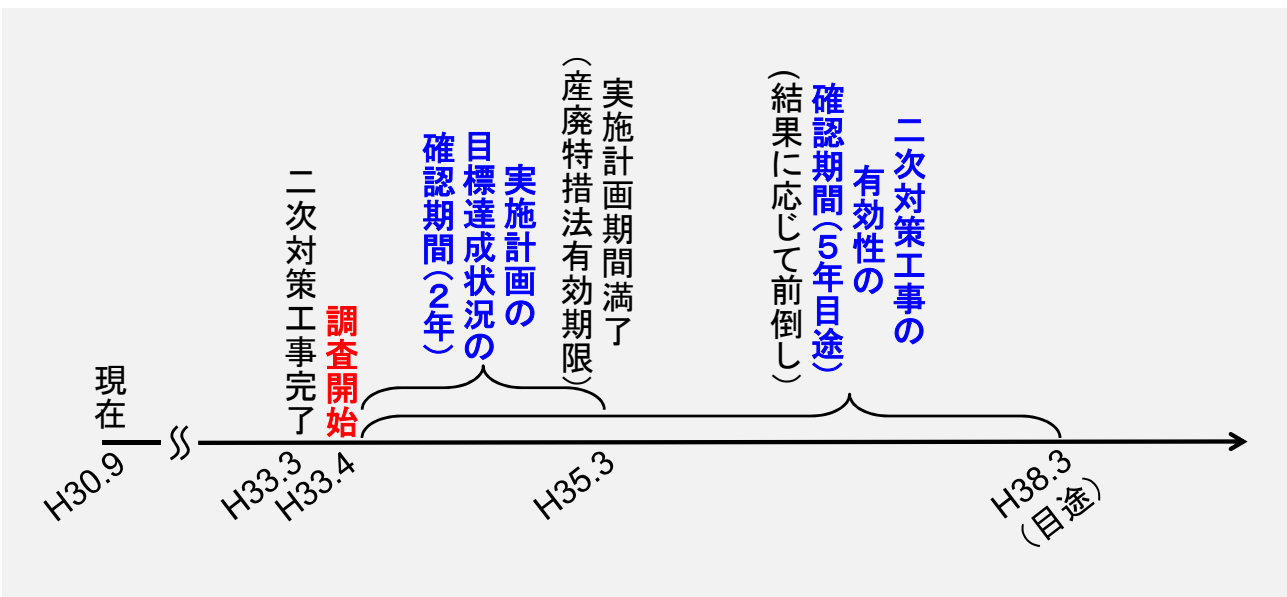
「イ 旧処分場に起因する下流地下水汚染原因となるおそれのある物質(塩化ビニルモノマー、1,4-ジオキサン等)によって**下流地下水が環境基準を超過しないこと。**
(中略)

目標達成状況の判断は次のとおりとする。

(中略)

- ii 地下水への汚染拡散のおそれについては、**旧処分場周縁の井戸の地下水水質が2年以上連続して地下水環境基準を満足することが確認されれば目標が達成されたと判断する。**

調査時期等



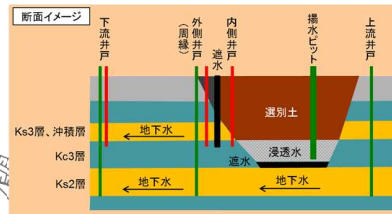
- * 実施計画: 滋賀県栗東市旧産業廃棄物安定型最終処分場に係る特定支障除去等事業実施計画
- * 産廃特措法: 特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法

工事内容



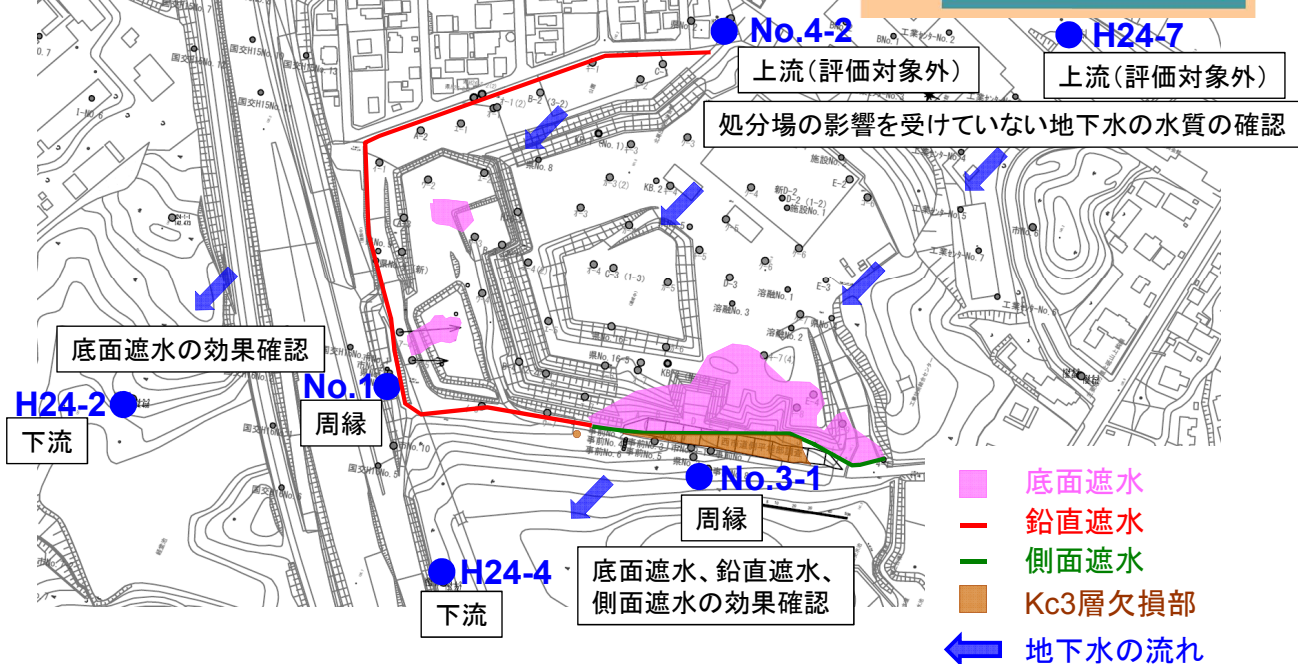
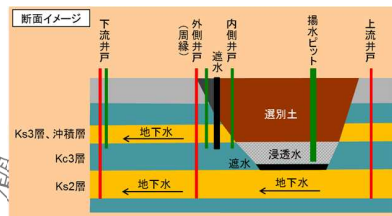
調査地点(場外 Ks3・沖積層)

目的:
Ks3層、沖積層地下水の水質の調査。
鉛直遮水工、側面遮水工の効果の確認。



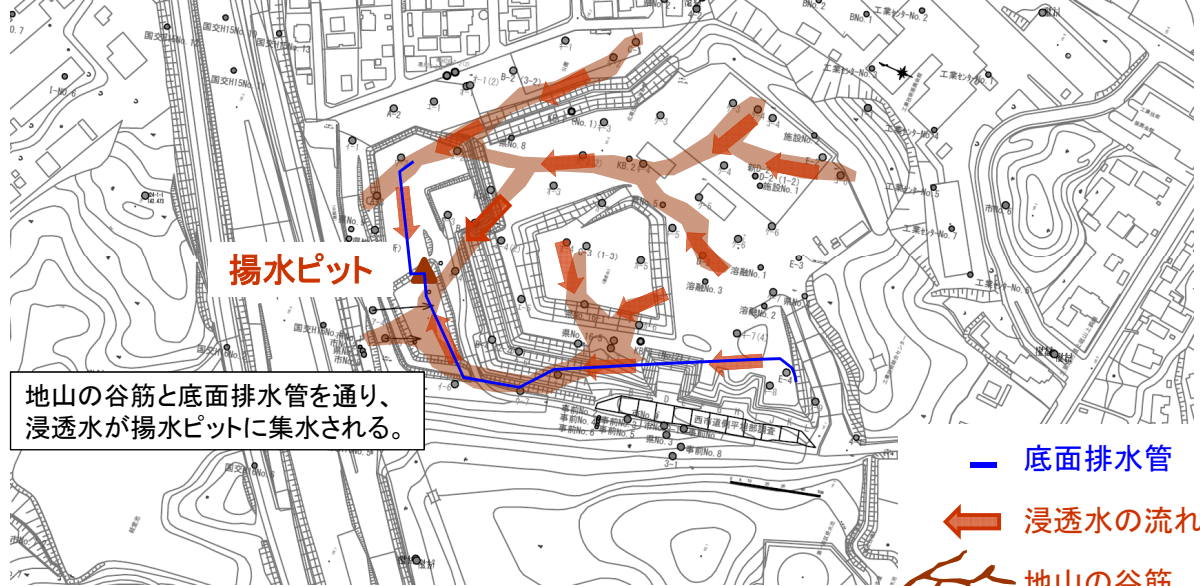
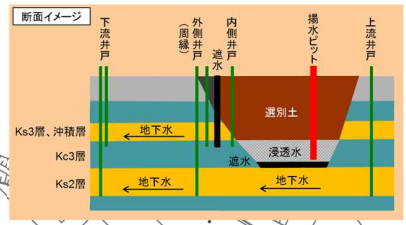
調査地点(場外 Ks2層)

目的:
Ks2層地下水の水質の調査。
底面遮水工、鉛直遮水工、側面遮水工の効果の確認。



調査地点(場内 浸透水)

目的:
 浸透水の安定化状況の調査。
 (長期的に廃棄物土掘削工、有害物掘削除去工、
 底面排水工の効果の確認。)

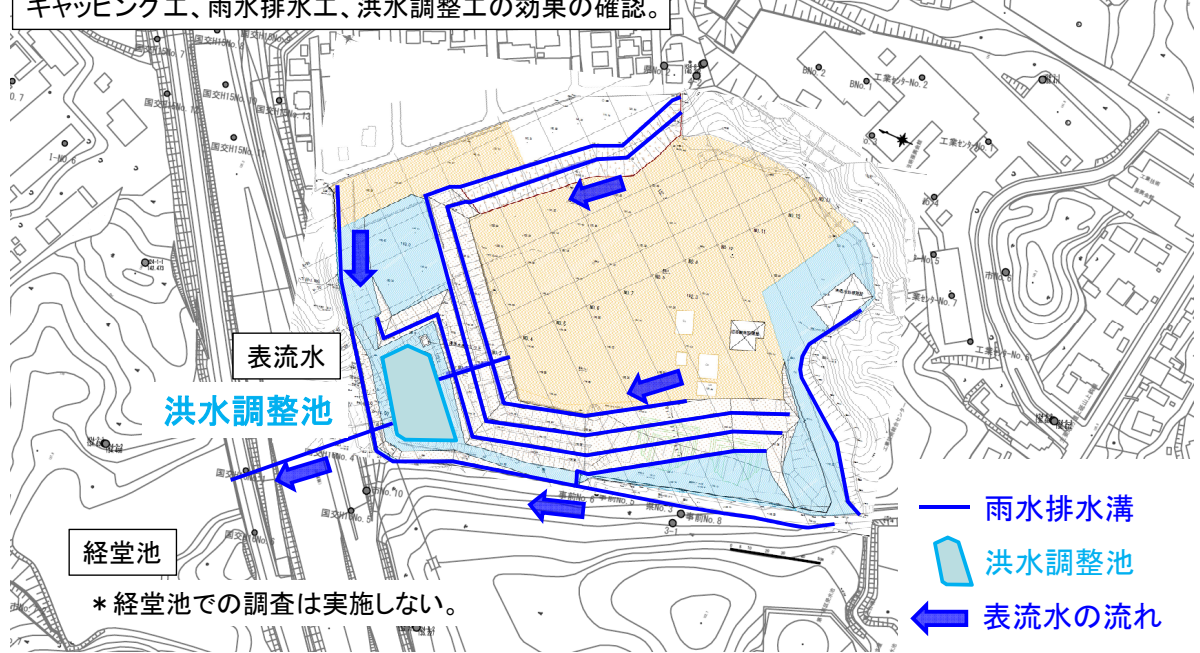


地山の谷筋と底面排水管を通り、
 浸透水が揚水ピットに集水される。

- 底面排水管
- ← 浸透水の流れ
- 〰 地山の谷筋

調査地点(場内 表流水)

目的:
 表流水の水質の調査。
 キャッピング工、雨水排水工、洪水調整工の効果の確認。



- 雨水排水溝
- ▭ 洪水調整池
- ← 表流水の流れ